

事業評価表

京都府南丹市
作成日：平成21年05月08日

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0104104 - 02000

事業名	公設民営診療所施設管理助成事業	事業運営方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等	所管部署名等
細事業名		委託先	<input checked="" type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 <input type="checkbox"/> その他 ()	市民部 国保医療課 担当：弓削 雅裕
事業区分	事業分類：(B) ソフト事業 政策体系CD: 142 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)	関連法令・条例等	南丹市診療所設置条例、南丹市地域医療活動助成金交付要綱	

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
過疎地域等における医療の確保と充実を図るための事業である。
- ②事業を実施する必要性
民間の医療施設のみで住民の医療ニーズに応えることができない地域においては、住民の生命と健康を守るために地方自治体が医療需要に応え受診機会を確保する必要があるため、本事業の実施が必要である。

【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円	26,534	26,601	26,626	26,715	27,000
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	2,800
	地方債	千円	0	0	0	0
一般財源	千円	26,534	26,601	26,626	23,915	27,000
職員等従事人員	人/年	—	—	0.15		
人件費	千円	—	—	1,252		
事業費総額	千円	—	—	27,878		

【主な支出の内訳】

南八田診療所 225千円 (光熱水費等)
 神吉診療所 550千円 (委託料)
 美山診療所等 25,850千円 (補助金)

【近隣市町村の取り組み状況】

亀岡市は病院1施設を直営しており、京丹波町は国保直営で1病院、3診療所を運営している。どちらも、公設民営方式等による医療機関の運営はない。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

【所属長総括評価】

- ①事業執行にあたり議論を重ねた点
過疎地域の医療確保について
- ③反省点、今後の展開・方向性等
市独自の医師確保が困難であり、この事業は継続すべきであるとする。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	142	事業名	公設民営診療所施設管理助成事業		
事業CD.	104104-02000	細事業名			
所管部局	市民部	所管課	国保医療課	担当	弓削 雅裕

104104-02000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
南八田診療所	地域医療確保のため、廣野良定医師が内科診療を行っている南八田診療所の施設を管理している。(光熱水費、通信費及び駐車場用地使用料の経費支出)	年間	事業費: 225,321円
神吉診療所	八木町神吉地域の住民の医療受診と健康相談の機会を確保するため、山田智裕医師に対し週1回の神吉診療所での診察(内科及び小児科)及び健康相談の実施を委託している。	毎週火曜日	事業費: 550,000円
美山診療所等	過疎地域における医療を確保し、住民の生命と健康を守るため、市が財産の一部を出捐する財団美山健康会の医療活動に対し、「南丹市地域医療活動助成金交付要綱」に基づき助成金を交付した。(遠距離往診費用助成 850,000円、地域医療活動費用助成 25,000,000円)	3月	事業費: 25,850,000円